

採卵を受けることは
どのくらい負担になり
どのようなリスクを伴うのか

埼玉医大産科婦人科
石原 理

30/10/06厚生労働省

背景

- ・ 胚移植にいたる質を伴う提供卵子・胚でないと、研究に用いる必要性和意義がない
 - － 受精不成功卵や発生異常胚は使えない
- ・ 未成熟卵子の体外成熟技術は、現時点でむしろ研究対象であり、体外成熟卵利用は将来の課題
 - － 手術時摘出卵巣由来卵子などは使えない
- ・ 生殖補助医療対象女性、ボランティア女性など、若年女性に由来する正常卵子・胚の提供が必要
- ・ いずれにせよ卵巣刺激・採卵が必要